



# カイゼン★ニュース

2020.11 編集/発行 都市戦略本部 行財政改革推進部

No. 3

## 「第11回カイゼンさいたまマッチ」を開催しました

今回のカイゼンニュースでは、11月13日（金）に開催した「第11回カイゼンさいたまマッチ」の表彰式の模様や、発表事例として選ばれた優秀事例の内容をお伝えします。汎用性の高いカイゼンばかりですので、みなさんの職場でも「マネ改善」として、ぜひ取り入れてみてください。

### I 昨年度からの変更点

例年は、本市の職員だけでなく、企業や他自治体の方にも参加いただいている「カイゼンさいたまマッチ」ですが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、集合型の発表会を中止しました。

その代替りとして、今年度は、発表課に動画形式の発表資料を作成いただき、審査委員による審査や職員による投票を実施しました。



### II 表彰式

市長・発表課代表者が出席した表彰式の模様は、テレビ会議システムを使用し、各発表課へ中継を行いました。



### III 受賞者

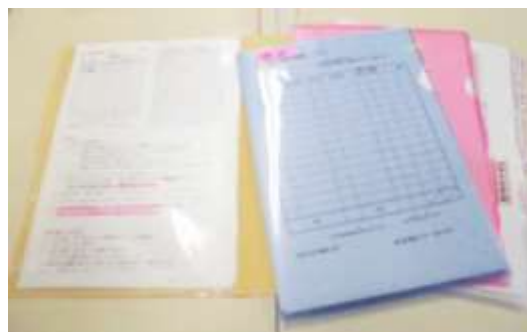


#### 見沼区役所 保健センター

「必着日が決まっている書類の発送準備時間の短縮と発送忘れを防ぐ工夫」

支援員に関する煩雑な出勤状況・提出書類の管理について、①簡単なマニュアルを作り、フォルダ内側へ貼付、②クリアファイル・付箋で整理・視覚化、③必要書類の提出期限を設ける等により、各職員の処理忘れや担当者の発送忘れを防ぐ改善について、発表がありました。

WITH コロナの時代に、業務継続が可能なよう工夫された点も、評価されました。





## ナイスカイゼン賞

### 南区役所 支援課

「係内『ルールブック』で業務の共有化と職員の意識改革！！」

3年連続で発表課に選ばれた南区支援課からは、係の独自ルールを1つにまとめ、共有フォルダで管理し、追加・修正・削除を随時行う「ルールブック」について、発表がありました。

メリットとして、①効率的な引継ぎ・教育、②ルール共有の継続化、③改善意識の醸成があげられ、常に改善に取り組んでいる姿勢や、人材育成にもつながる点が評価されました。



## 優秀賞

### 財政局 税制課

「With コロナ時代の研修～ニューノーマルを目指して～」



既存テキストを使用し録音した音声を研修資料として聴講できるようにすることで、三密回避だけでなく、①職員の能力開発、②働き方改革の推進、③持続可能性の確保の効果を得ることができる改善です。

限られた予算の中で、コロナ禍の時代にあった、いつでも勉強できる仕組みを考えた点が評価されました。

### 西区役所 保険年金課

「電話代理応答後の確実な引き継ぎ」

他の係にかかってきた電話を代理応答した際に、スムーズに折り返しができるように、受付メモを入れる「電話代理応答受付 BOX」を設置し、手の空いた職員から対応できるようにした改善です。

限られた人数で窓口・電話対応を行う中で、市民ニーズに答える良いアイデアであると評価されました。



### 教育委員会事務局 美園公民館

「直感で理解してスッキリ」

公共施設には、文字を使った禁止の張り紙が多いという点に着目し、1964年東京オリンピックで誕生したピクトグラムを使って、全ての方に伝わる表示を目指した改善です。

市民の方へ確実に見てもらえるよう工夫をビジュアル化し、ピクトグラムを作成して、一目でわかりやすく改善した発想が評価されました。

